

NOMA経営・人材開発フォーラム2019

デジタル変革に勝つ 企業と組織

～ イノベーションを起こす組織へ ～

基調講演

「デジタル変革の時代における 日本企業の経営」

講師

一橋ビジネススクール
国際企業戦略専攻 専攻長・教授
一條 和生 氏



特別講演

「日本の未来を考えよう」

講師

立命館アジア太平洋大学学長
出口 治明 氏



事例発表・パネル討議

「デジタル変革の時代における組織人事戦略」

事例① 日揮ホールディングス株式会社 常務執行役員CDO デジタル統括部長 **花田 琢也 氏**

事例② グーグル合同会社 人事部長 **谷本 美穂 氏**

パネル討議 (モデレーター)

SAPジャパン株式会社 人事・人材ソリューションアドバイザリー本部 北アジア統括本部長 **南 和気 氏**

日時 令和元年 **11月29日(金)** 10:00～16:50

会場 **KFCホール** (東京都墨田区1-6-1 / 地下鉄大江戸線「両国駅」徒歩1分)

対象 ①企業・団体の人事部門・人材育成部門および経営企画部門・DX推進部門の方々
②事業部門・技術部門等における管理者・リーダーの方々



開催にあたって

NOMA経営・人材開発フォーラムはこのたび第10回を迎えます。2010年に第1回を開催して以来、わが国の企業が直面する喫緊の経営課題をテーマに捉え、経営イノベーションと人材マネジメントの視点から触発情報を発信してまいりました。本年は「デジタル変革」をメインテーマに据えてプログラムを構成しております。

急速に進むデジタル変革の波は、単なる効率性や生産性向上の次元を超えて、グローバルな競争環境を大きく変質させております。それは、基調講演の一條教授が指摘するように、デジタル・ディスラプション(破壊)ともいうべき状況を招きつつあります。本フォーラムの目的のひとつは、デジタル変革の本質と経営に与えるインパクトについて考えることにあります。また、そうしたチャレンジに立ち向かい、新たな価値創造をリードする組織となるための要件や課題について、人事戦略面の取組みやパネル討議を通して探ってまいります。

この機会に、経営と人材開発の未来についてご関心をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

NOMA経営・人材開発フォーラム企画委員長(全日本空輸株式会社 取締役常務執行役員) 國分 裕之

企画委員会委員(順不同・敬称略)

企画委員長

國分 裕之 全日本空輸株式会社
取締役 常務執行役員 広報部・貨物事業室・ANA Blue Base 担当

企画委員

加賀屋 睦 アサヒビール株式会社 人事部長
松澤 巧 味の素株式会社 執行役員 人事部長
馬越 恵美子 桜美林大学 副学長・教授(国際経営)
真辺 文宏 鹿島建設株式会社 人事部長
松崎 毅 キッコーマン株式会社 常務執行役員 CHO
神戸 誠 キヤノン株式会社
人事本部 人事統括センター所長 兼 人事部長
白岩 徹 KDDI株式会社 理事 コーポレート統括本部人事本部長
黒木 俊彦 サントリーホールディングス株式会社
ヒューマンリソース本部 人事部長

小向井 秀治 株式会社 J R 東日本 パーソナルサービス
常務取締役 総合研修センター事業本部長
八子 誠 住友化学株式会社 人事部 担当部長
忠津 剛光 株式会社大丸松坂屋百貨店 執行役員 人材開発部長
吉見 彰夫 株式会社竹中工務店 経営企画室 専門役
吉村 恒 東京ガス株式会社 人事部長
柳井 克之 東レ株式会社 人事部長 兼 人事開拓室長
中村 吉隆 日本生命保険相互会社 執行役員 人事企画部長 兼 人事部長
森 功一 日本たばこ産業株式会社 執行役員 人事担当
江本 和彦 野村證券株式会社 人材開発部長
江淵 泰久 株式会社ブリヂストン 人事・労務本部長
斎藤 毅 本田技研工業株式会社 人事部長 参与
柿原 順一郎 三菱重工業株式会社 グローバルHR部長
箭内 吉之 一般社団法人日本経営協会 常務理事 東京本部長

2019年8月現在

PROGRAM

開会あいさつ 10:00~10:10

一般社団法人日本経営協会 理事長 岡島 芳明
NOMA経営・人材開発フォーラム企画委員長 國分 裕之(全日本空輸株式会社 取締役常務執行役員)

基調講演 10:10~11:50

「デジタル変革の時代における日本企業の経営」



一橋ビジネススクール
国際企業戦略専攻
専攻長・教授
一條 和生氏

今やデジタル・テクノロジーは社会インフラであり、それに伴い、ビジネスモデルやビジネスプロセス、組織構造、カルチャー、人材のスキルなどを根本的に変えていくが必要になっていきます。それができなければ、企業は競争力を失い、破壊(ディスラプション)されてしまうと一條教授は警鐘を鳴らし続けておられます。

この基調講演では、こうした時代における経営課題を俯瞰しつつ、今後求められる組織変革について一條氏からご提言をいただきます。また、それらを戦略的に推進しうるリーダーシップのあり方や各担当部門の役割についても考える機会といたします。

【プロフィール】

1958年生まれ。一橋大学社会学部卒業、1987年一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了、1995年ミシガン大学経営大学院にてPh.D.(経営学)取得。一橋大学大学院社会学研究科教授などを経て現職。スイスのビジネススクールIMD客員教授を兼務。2014年に一橋大学大学院国際企業戦略研究科 研究科長に就任。専門は経営組織論、イノベーション、知識創造理論。

著書に「リーダーシップの哲学—12人の経営者に学ぶリーダーの育ち方」『MBB:「思い」のマネジメント』『シャドーワーク—知識創造を促す組織戦略』『ナレッジ・イネーブルリング—知識創造企業への五つの実践』など、多数。

「デジタル変革の時代における組織人事戦略」

従来の組織運営では昨今の環境変化にスピーディに対応できなくなりました。デジタル変革とテクノロジーを起点とした経営の未来を考えたとき、組織変革と新たな人事戦略が求められます。

このセッションでは日揮グループのCDO (最高デジタル責任者) であり人財・組織開発の責任者でもある花田氏、グーグルの日本法人でHRをリードされる谷本氏にご登壇いただき、パネル討議では「人事こそ最強の経営戦略」の著者である南氏の進行のもと実践的な課題は何かを探ってまいります。

(※事例発表30分×2社の後、休憩10分、3名によるパネル討議70分の予定で進めてまいります。)



事例 ①

「日揮グループのデジタルトランスフォーメーションと人財育成」

日揮ホールディングス株式会社 常務執行役員CDO デジタル統括部長 花田 琢也 氏

【プロフィール】

1982年、日揮入社、石油・ガス分野の海外プロジェクトに従事。1995年、トヨタ自動車に出向、海外の自動車工場建設プロジェクトに参画。2002年、NTTグループとe-コマース事業会社「トライアンフ21」を設立、CEOに就任。2008年、日揮のアフリカ拠点「JGCアルジェリア」に赴任、CEOに就任。帰国後、事業開発本部長、人事部門長を経て、2018年、データインテリジェンス本部長、CDOに就任。

2019年10月より、日揮ホールディングス 常務執行役員兼グループCDOとして、デジタル部門と人財・組織開発部門を管掌。



事例 ②

「Googleにおけるデジタル変革と組織人事戦略」

グーグル合同会社 人事部長 谷本 美穂 氏

【プロフィール】

慶應大学卒業後、人材サービス会社を経て2000年GEに入社。GE金融部門の担当人事、日本GE本社部門の採用リーダーや組織開発マネージャーなどを歴任し、グローバルリーダーシップと組織開発に携わる。2011年より米国GEグローバル本社の人材部門に異動、次世代グローバルリーダー開発を担当。2018年2月末までGEジャパン株式会社人事部長。2018年5月より現職。



パネル討議 「デジタル変革の時代における組織人事戦略」

モデレーター：SAPジャパン株式会社

人事・人財ソリューションアドバイザリー本部 北アジア統括本部長 南 和気 氏

【プロフィール】

大阪大学法学部卒業後、米国企業を経て2004年よりSAPジャパンに入社。日本企業の強みを生かしたグローバル人事の手法を提唱し、200社を超えるコンサルティング実績を持つ。著書に『人事こそ最強の経営戦略』、『世界最強人事』、『Engaged Organization』など。2017年度立命館大学経営大学院「人的資源管理」講師。

特別講演

15:25～16:50

「日本の未来を考えよう」



立命館アジア太平洋大学
学長

出口 治明 氏

平成の30年間で日本の国際競争力は大きく落ちました。出口氏はその点を踏まえつつ、「日本はGAFAなどの新興企業に遅れを取った。その理由は、日本では尖った人材が育ちにくいからではないか」と課題提起されています。

立命館アジア太平洋大学学長としてグローバル人材を育成する出口氏の講演から、日本社会が抱える課題を考え、これからの人材育成やイノベーション創出のヒントを探る機会といたします。

【プロフィール】

1948年、三重県生まれ。京都大学法学部卒業。72年、日本生命保険相互会社入社。ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを経て2006年に退職。08年4月、ライフネット生命保険株式会社を創業。代表取締役社長、代表取締役会長を経て17年に退職。18年1月より現職。

『生命保険入門 新版』(岩波書店)、『全世界史』I・II (新潮社)ほか著書多数。『人生を面白くする 本物の教養』(幻冬舎新書)は15万部を超えるベストセラー。

参加要領

所定の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにて下記へお申込み下さい。折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。

参加料 (消費税率10%)

①ご参加者が1～4名の場合

本会会員	1名あたり 16,500円(うち消費税1,500円)
一般	1名あたり 22,000円(うち消費税2,000円)

②ご参加者が5名以上(～10名)の場合

本会会員	1社あたり 82,500円(うち消費税7,500円)
一般	1社あたり 110,000円(うち消費税10,000円)

- 参加者10名までは、参加人数に関わらず上記金額といたします。
- 参加者10名を超える場合は、1名につき下記金額を加算します。
 <本会会員> 6,050円(うち消費税550円)
 <一般> 8,800円(うち消費税800円)

例：本会会員が13名参加→82,500円+6,050円×3名=100,650円

お問合せ・お申込先

一般社団法人 日本経営協会

NOMA経営・人材開発フォーラム事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL:(03)3403-1716(直) FAX:03-3403-8417

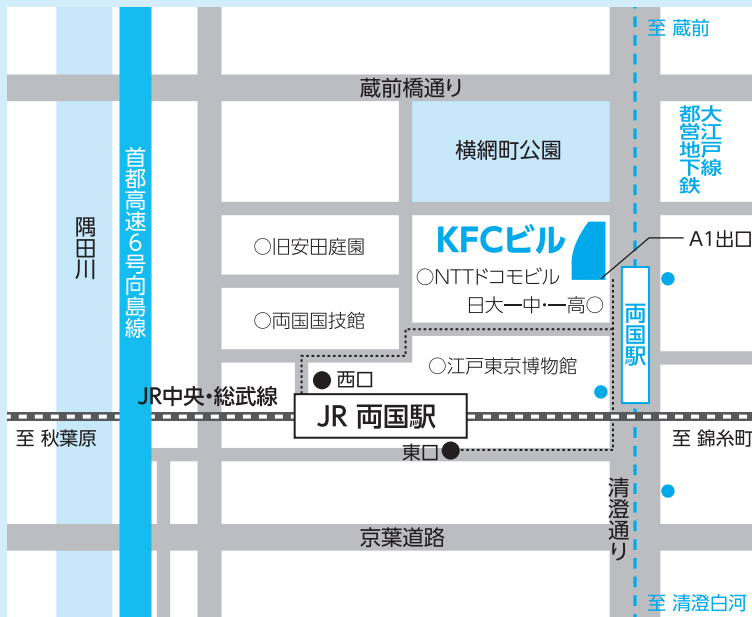
URL: <http://www.noma.or.jp>

会場情報

KFCホール (東京都墨田区横綱1-6-1)

○都営地下鉄大江戸線「両国駅」・・・A1出入口より徒歩1分

○JR中央・総武線「両国駅」・・・・・・東口より徒歩6分／西口より徒歩7分



- 電話による予約も承ります(その場合は後日必ず申込書をご送付ください)。
- 参加料は原則返金致しかねますので、参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)のご都合にてご欠席の場合は、必ず開催3営業日前までにご連絡下さい。ご連絡のない場合は参加料をいただきますのでご承知お下さい。
- 領収書は「振込金受領書」を持って代えさせていただいております。ご了承下さい。
- 天災などでやむなく中止・延期をさせていただく場合があります。中止・延期の場合は速やかにご連絡の上、全額返金させていただきます。
- 会場内での録音・録画、写真撮影はご遠慮下さい。

『NOMA経営・人材開発フォーラム2019』参加申込書

FAX 03-3403-8417

令和元年 月 日 申込区分：☐会員 ☐一般

※11名以上でご参加の場合はコピーしてお使いください

(フリガナ)		(フリガナ)	
会社名(団体名) ※必須		派遣責任者 氏名	
所在地 ※必須	(〒)	所 属 役 職	
	TEL () FAX ()		

	参加者氏名(上部にフリガナ)	所属・役職
1		
2		
3		
4		
5		

	参加者氏名(上部にフリガナ)	所属・役職
6		
7		
8		
9		
10		

※参加申込書にご記入いただいた情報は、下記の目的に使用させていただきます。

①参加券等の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなどの本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックをしてください。 □不要